

学会企画シンポジウム7

新型コロナ禍において困難を抱える高校生への心理教育的援助の 現状と課題

——支援が限られる高校や課題集中高校に注目して——

【企画趣旨】

長引く新型コロナウイルスの影響が高校生の日常を脅かしている。高校入学試験の偏差値を基準とした序列の低位の高校、いわゆる課題集中高校や、郡部に位置する等の地理的条件によって支援が限られてしまう高校では、新型コロナウイルスの影響によって、学習や家庭環境等に困難を抱える生徒の問題がより深刻になっていると予想される。その一方で、これまで、そのような困難を抱える高校生への心理教育的援助について語られることが少なかったと思われる。

そこで本シンポジウムでは、困難を抱える高校生の様子と援助について話題提供していただき、心理教育的援助の現状と課題を明確にしたい。そして、教育心理学の研究者や学校教員などが困難を抱える高校生の援助について検討し、新たな知見を見出すことに寄与したい。